



辰巳小だより

江東区立辰巳小学校
校長 松下 由美子
学校だより 第5号
令和5年8月25日

(ホームページアドレス) <http://tatsumi-sho.koto.ed.jp>



みんなの笑顔のために

校長 松下 由美子

夏休みが終わり学校に元気な声に戻ってきました。畑には夏の間大きく成長したひまわりが子どもたちをむかえてくれています。今年の夏は観測史上一番暑かったそうです。日本が気温の観測を始めてから126年で1ヶ月の平均気温が最も高かったそうです。「記録的な暑さ」という言葉が連日聞かれた今年の夏休みでした。

そんな中、7月26日～28日の3日間、5年生と岩井臨海学校に行ってきました。ギラギラの太陽が照りつける中、海で泳いだり、波乗りをしたり、夜にはキャンプファイヤーやうちわ作りをしたりするなど、楽しい3日間を過ごしました。都会では味わうことのできない経験をしました。また、学校のプールでは、夏季水泳指導を行いました。8月23日の検定では、自分の目指す級に挑戦し、進級を喜ぶ子どもたちの姿を見ることができました。

さて、8月6日の広島市の平和記念式典では広島市の小学6年生2人の児童が「平和への誓い」を朗読しました。

『平和への誓い』

皆さんにとって「平和」とはなんですか。

争いや戦争がないこと。差別をせず、違いを認め合うこと。

悪口を言ったり、けんかをしたりせず、みんなが笑顔になれること。

身近なところにも、たくさんの平和があります。

～中略～

私たちにもできることがあります。

自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。友達の良いところを見つけること。

みんなの笑顔のために自分の力を使うこと

人々がみんなの笑顔のために自分の力を使うことができれば素晴らしい世界になると思います。「自分の力を人の笑顔のために使える . . .」そんな子どもたちをめざして、後期後半も子どもたちとともに力を尽くしてまいります。今後とも、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

産休中の 教諭が、8月22日(火) 3200グラムの元気な女の子を出産いたしました。

